

各 位

市民主役条例推進委員会
委員長 蓑輪 喜通

市民による2021年度「市民主役化事業提案書」の提出について（依頼）

拝啓 晩秋の候、各位にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃は、提案型市民主役事業の拡大・実施に一方ならぬご支援とご協力を賜り、篤くお礼申し上げます。

さて、鯖江市市民まちづくり課より、令和2年11月6日付「提案型市民主役事業化制度（令和3年度実施予定事業分）にかかる事業提案募集の延期について」がお手元に届いたかと存じます。

これは、鯖江市も新型コロナウイルス感染症拡大防止策やそれに伴う経済対策等で多大な支出を強いられており、次年度予算編成に大きな支障をきたしていることによるものです。

趣旨としては「次年度事業について予算編成の目途がついた段階で募集を行う」というものですが、募集内容や予算については、（事業内容にもよりますが）事業中止を含む大幅な路線変更や、予算の減額も想定されます。市の窮状は十分に理解できるものではありませんが、提示された予算・事業内容に沿って提案するだけでは＜真の＞市民主役とは言えません。

そこで、私たち市民主役条例推進委員会では、提案型市民主役事業の原点に立ち、皆さん（市民）の意見や考えを市に伝えていきたいと考えております。また、今回のコロナ禍は提案型市民主役事業を根本から見直す良い機会とも捉えております。

つきましては、今年度提案された事業について、①事業の真の目的を見直し、②コロナ禍も視野に入れた効果的な手段により、③最低限の費用で実施できるもの、に再構築をしていただき、下記のとおり市民目線からのご提案をお願いしたいと考えております。

市のみが事業実施の可否や予算を決めるのではなく、まずは自分たち（市民）がやるべき事業、やらなければいけない事業を選択し、事業の必要性を訴えていくべきだと考えています。持続可能な市運営ができるよう各団体が考え、より鯖江の未来が明るくなるような提案をしていきましょう。

ただし、今回ご提案いただいたものは、提案者の意気込みを示すものであり、募集延期となつた＜公式な＞事業募集・事業提案に替わるものではないことをご承知おきください、

2011年度より10年間、継続し拡大をしてきた市民主役事業は、国内では稀有な事例で、私たち鯖江市民が誇れる制度です。鯖江市の市民主役の一端を担ってきたもの同士として、是非ともご協力をお願いいたします。

敬具

記

1. 提出書類 市民主役事業化提案書（別紙）

※[提案書のフォーマット](#)と、今年度（令和2年度）[実施事業一覧](#)は [NPO サポートのホームページ](#)に掲載しております。（「さばえ NPO サポート」で検索）

2. 提出先 市民主役条例推進委員会（さばえ NPO センター事務所内）

※メールで提出の場合は info@sabae-npo.org にお送りください。

お手数ですが、メールの表題冒頭に「提案型」とお書きください。

3. 提出期限 2020 年 12 月 6 日（日）

4. 留意事項 <特に強調していただきたい事項>

・コロナ禍での事業実施（工夫）を視野に入れてください。

・経費については、必要な効果を得るための最低限の費用を計上してください。

※[赤字説明の入った「市民主役事業化提案書」](#)をぜひお読みください。

5. その他 ご提出いただいた提案書は、責任をもって鯖江市に提出し、皆様の市民主役のまちづくりに関する思いを市に伝えます。

<問い合わせ先>

市民主役条例推進委員会（さばえ NPO センター事務所内）

Email : info@sabae-npo.org

※受付等については、「(認特) さばえ NPO サポート」に協力をいただいております。

以上